



# 林野庁図書館ニュース

発行：林野庁書資料館

TEL：03-3501-0964

## 令和7年度 森林・林業白書を公表

令和8年6月2日に令和7年度 森林・林業白書が閣議決定・公表されました。

今回の特集は、テーマを「森林資源の循環利用の確立に向けて～木材利用と再造林をつなぐ～」とし、木材利用の拡大やその持続性確保に必要な再造林の推進に向けた取組、木材利用と再造林をつなぐ取組などを紹介し、森林資源の循環利用の確立に向けた今後の方向性について示しています。

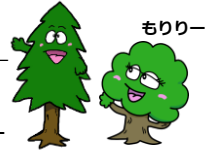
また、トピックスでは、令和7年度における特徴的な動きとして、次の項目を紹介しています。

- ・大阪・関西万博で木材利用の機運が醸成
- ・山の地方創生に向けた「森業」の推進
- ・スマート林業の新たな展開 ～技術開発と現場実装～
- ・昭和100年 ～先人が築いた森林を次世代へつなぐ～
- ・大船渡市林野火災からの復旧と今後の消防防災対策



このほか、森林・林業・木材産業の動向について、全国各地の事例や様々な写真も交えながら分かりやすくまとめています。

森林・林業白書  
イメージキャラクター



### 「森林・林業白書」オンライン説明会のご案内

令和8年6月公表の最新白書について、特集やトピックス、森林・林業・木材産業の動向を、写真や事例を交えながら林野庁の担当者が分かりやすくご説明します。是非ご参加ください！

【開催形式】オンライン (Microsoft Teams)

【開催日程】令和8年6月～7月にかけて複数回開催

※詳細はウェブサイトをご確認ください。



白書の全文、概要、事例、一括検索、説明会の詳細はコチラ



## 白書に関心がある方はこちらの図書もどうぞ！

### 林業改良普及双書



出版社：全国林業改良普及協会

#### No.205 新しい林業を支えるエリートツリー 林木育種の歩み

長年にわたる「林木育種」の営みにより生み出されたエリートツリーや特定母樹について詳しく紹介するとともに、その背後にある林木育種に必要な技術や新たな知見についても解説しています。

編 著：森林総合研究所 林木育種センター

#### No.206 低コスト再造林 歩みと最新技術

再造林の低コスト化に関連して注目された技術についてこの10年の研究成果を解説するとともに、最新手法を活用したスギの成長予測、シカ被害に対する育林的手法による対策、GISと連携した施業計画の立案支援ツールなどについて紹介しています。

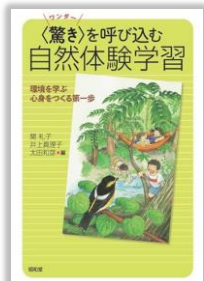
編 著：重永 英年

#### No.212 主伐後の再造林を進める新たな仕組みと技術

施業集約化や交付金の活用、一貫作業システム、コンテナ苗、省力的な育林など、再造林を確実に進めるための仕組みと技術を整理し、全国の実践例を紹介いたします。

編 集：全国林業改良普及協会

### <驚き(ワンダー)>を呼び込む自然体験学習



自然体験はなぜ必要なのだろう？何を学ぶのだろう？哲学、宗教学、教育学などの多分野から理解を深め、これまでの研究の分析と現場での事例から、新たな視点<驚き=ワンダー>を提供する。自然体験を通じて、環境やサステナビリティを学ぶ心身をつくる第一歩を踏み出そう。

編 集：関 礼子、井上 真理子、太田 和彦  
出版社：昭和堂(2025年6月)

### 造林の歴史 木を植え森を育てた日本人



日本の森林はいま、戦後に造成された人工林が伐採期を迎える一方で、生物多様性の観点から重要性が高まっている天然林の適正な管理が求められるなど、新たな転換期を迎えています。こうした現状のなかで、私たちは改めて「森の歴史」から学び、未来により豊かな森林を引き継いでいく責任を負っています。

本書は、そのための指針となる貴重な一冊です。

著 者：松本 寛喜  
出版社：日本林業調査会(2026年2月)

# 新着図書・注目図書のご案内



林野庁図書館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等にご活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書資料を備えております。皆様のご利用をお待ちしております。当館の蔵書の中から、新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

## つなぐ森林業 海のまちの森林組合、復興からその先へ



岩手県釜石市・大槌町の民有林を管理する釜石地方森林組合の復興の軌跡。東日本大震災により組合長と職員が亡くなり、事務所も流失。失意のなかでも森を守る使命に駆られた釜石地方森林組合は、街を巻き込んでの改革に打って出る。逆境のなかでも果敢に挑戦し、街をたて直した組織の活動に迫る。

著者：手塚 さや香  
出版社：PHP研究所 (2026年2月)

## 樹木譜



生命の「時間」を写真で見ると！花や種、葉などの写真を精緻に切り抜いて組み合わせ、樹木の1年を1枚の画に封じ込めた、比類のない図鑑&植物誌。157種を徹底解剖！

著者：奥田 實  
出版社：平凡社 (2026年3月)

## くらべてわかる動物の痕跡



本書は身近で見られる哺乳類や鳥類の足跡、食痕、フン、巣などを、違いがわかりやすいように見開きに並べて紹介した図鑑です。白い背景で撮影されたもの多くは実物大で掲載しているため、実物と見比べての比較もしやすくなっています。

著者：安田 守、阿部 浩志  
出版社：山と溪谷社 (2026年3月)

## 森と人間社会 森林・林業をめぐる知的遍歴



長年、世界の森林と林業を見据えてきた著者が、自らの知的遍歴をたどることで、森林生態系と林業、人間社会との関係を鮮やかに浮き彫りにする。

著者：熊崎 実  
出版社：築地書館 (2026年4月)

## 木組みの伝統技術 日本の誇る技と文化を伝える



伝統的な技術を用いて建造物が製作される機会が減少しつつあり、宮大工など高い技術を持った技術者が減少し、さらに記録化された文献が少ないなどの理由により、日本の伝統木造建築の技術はその伝承が危ぶまれています。本書を通じて、その中の重要な位置にある「木組み」を取り上げることで、日本の伝統文化を後世に繋げたいと考えています。

著者：谷川 一雄、谷川 一美  
出版社：理工図書 (2025年10月)

## 富士山と生きている 富士山をめぐる水のたび



笠雲がかかった富士山に雨が降り出します。生きものたちのうれしそうな声も聞こえてきて……。富士山を下山しながら見る、その生態系と水の物語です。お話の舞台となっている富士山の標高を示す「いまこMAP」付きで、まるで本当に下山している気分が富士山の自然と見ていきましょ。物語に登場する富士山の自然がわかる写真ページや富士山クイズも！

著者：ふくだのぞみ 監修：岩崎 仁  
出版社：世界文化社グループ (2026年2月)

## 森林・林業まんがやイラストをご活用ください！

こどもたちに森や林業のことを伝える教材として。さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。オフィスで、お店で、ご家庭で、木材利用をお考えのみなさま。

森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとしてどなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)



森林業循環活用図(作：平田美紗子)

連絡先：林野庁企画課林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表：03-3502-8111(内線6060) 直通：03-3501-0964

HP：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>

